

市民との意見交換 始まる

3月議会 報告会

人口減少問題や防災対策など意見が出される

市議会は、3月議会報告会を4月24日から5月18日まで行います。田島2丁目公民館には、市民18名が参加(25日)。人口減少問題や企業誘致、防災対策など、多くの意見が出されました。



▲開会あいさつをする班長の日隈市議(右から2人目、4月26日)

議会報告会は、開催を希望する自治会から希望日を出してもらい、担当する市議が自治会長と連絡を取り、開催日を決めます。

田島地区は、田島2丁目公民館で開催しました。田島連合自治会の高倉淳さんが、地元自治会を代表して「住みよい田島地域にしていきたい」とあいさつ。渡辺市議(総務環境)、日隈市議(教育福祉)、高倉市議(産業建設)が、3月議会で議論された主な事業を説明しました。

参加した市民から、人口減少問題や企業誘致、防災対策と消防団員の確保など、多くの意見が出されました。「人口が減っている」「仕

事がないと出ていく」などの問題

点を指摘し、議会の取り組みについて質問が出されました。日隈市議は「地方創生と国も言っているが、国も知恵はない。議会は先進地などを視察し、日田市で生かせるものを探している」と説明し、島根県海士町の取り組みなどを紹介しました。「中城グラウンドや東中グラウンドに雨水を貯めるのが、どれだけの効果があるのか」「消防団員のなり手がいない。自治会長も探してくれと言われている」など、豪雨被害への不安や防災対策についても、多くの意見が出されました。

2時間近くの意見交換を終えて、「問題が解決できたわけではないが、議員の率直な意見も今日は聞けた」という感想が寄せられました。

大山町で「つどい」を開催

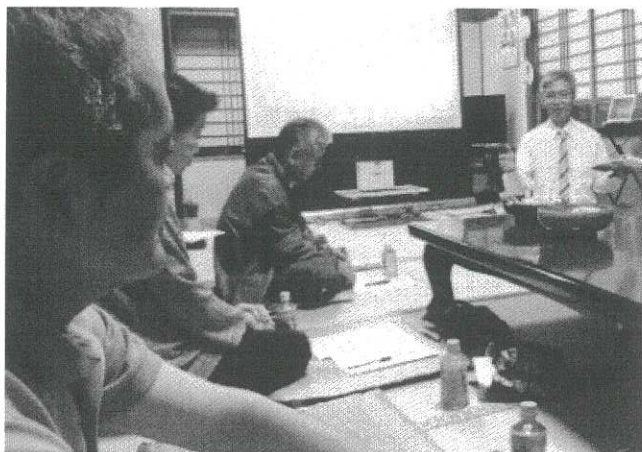
赤旗読者と語り合う

アベ政権は、ひどすぎる

日隈市議は24日、日本共産党大山町後援会が開いた「つどい」に参加。DVDの映像も使って、国政や市政のことを話しました。「安倍政権は、ひどすぎる」など、参加者が怒りや不満を語りました。

「安倍政権は、選挙でみんなが選んだ」と疑問が出され、選挙制度や野党の力不足が議論になりました。日隈市議は「来年は参議院選挙。この前の参院選で大分は、野党3党と市民の共闘で足立信也さんを当選させた」と話し、安倍政権をたおす展望を語りました。

自宅をつどいの会場に提供した江田さんは「大山公民館の工事が始まる。みんなでどんな公民館にしたいか、話し合ったほうがいい」と、地域の課題も話題になりました。



▶日隈市議と話す日隈市議(右)

5月3日 午前10時 パトリア前から歩いてみませんか

平和のための 市民ウォーク

私たちは平和憲法に守られて、この71年間、戦争で殺されることも、外国の人を殺すこともなく過ごしてこれてきました。しかし、この平和国家が今、戦争をする国に変わろうとしています。政治に無関心していると、取り返しのつかないことになります。

自分たちの声の意思表示をしましょう!!

